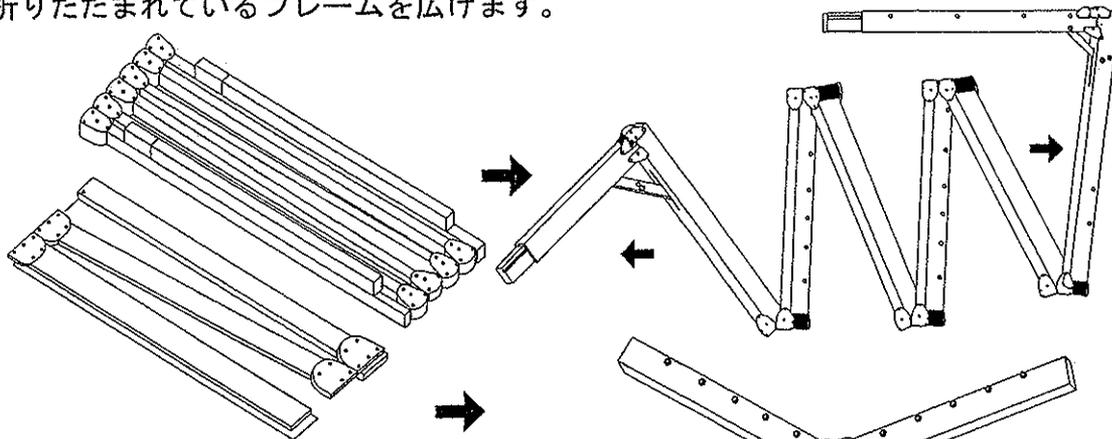


スクリーン組み立て方法 (MONOBLOX64)

(1) スクリーンフレームの組立

- 折りたたまれているフレームを広げます。

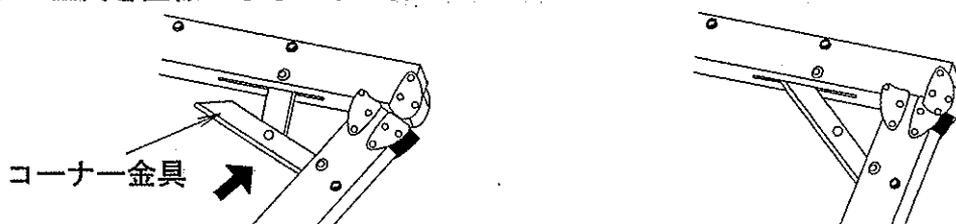


- フレームをまっすぐにするとロックボタンが掛かります。



❗ ロックが掛からない場合は「カチッ」と言うロック音が聞こえるまでボタンを押し込んで下さい。

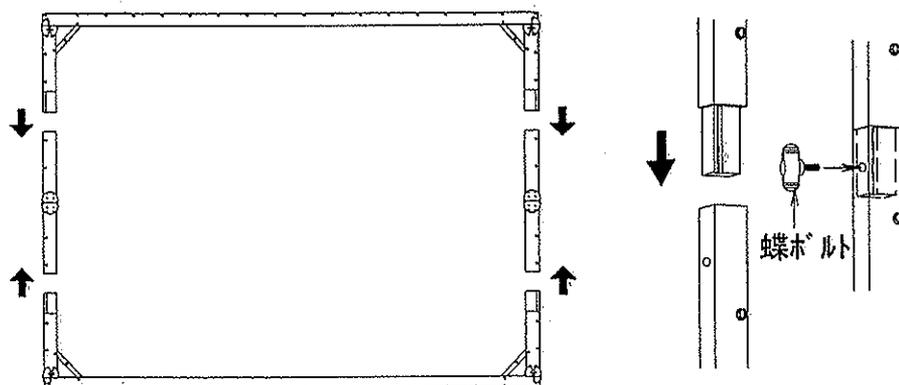
- コーナー金具を直線になるように押し込んでロックします。



❗ コーナー金具が左図のように直線になっていない状態で使用されますと、フレームの変形やスクリーン損傷が発生する恐れがありますので、必ず直線にしてロックして下さい。

⚠️ ロックをする場合指をはさまないように注意してください。コーナー金具に指をはさみけがの原因となることがあります。

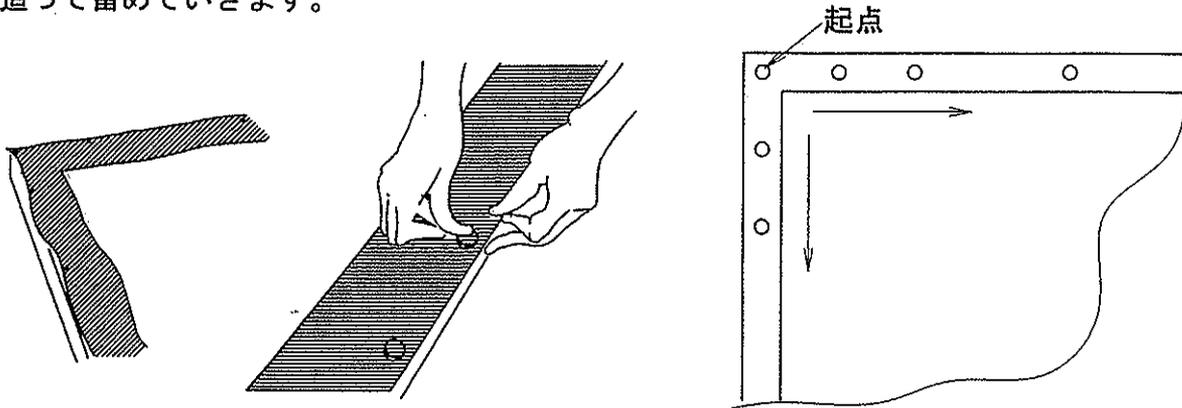
- 上下のフレームを縦フレームに差し込んでノブネジで固定してください。



スクリーン組み立て方法 (MONOBLOX64)

(2) スクリーンの張込み

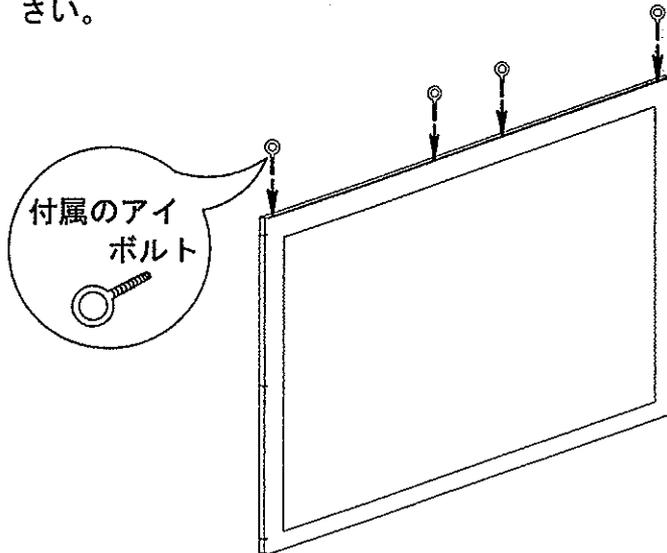
- フレームの上にスクリーンを広げフレームコーナーを起点としてスナップボタンを順を追って留めていきます。



! 最初に留めたスナップボタンを起点に必ず順を追ってスクリーンを張って下さい。

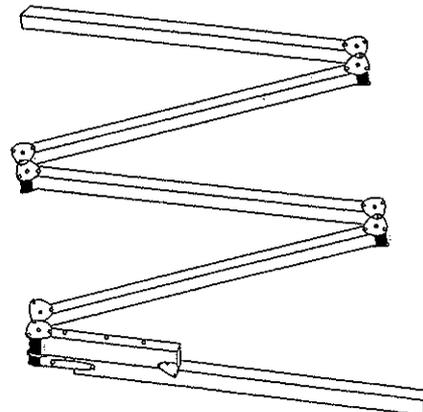
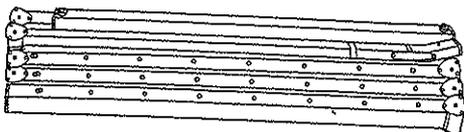
(3) スクリーンの設置

- スクリーンをバトン等に吊りさげてご使用になる場合
付属のアイボルトをスクリーンフレームに取り付けワイヤーロープ等で吊りさげて下さい。



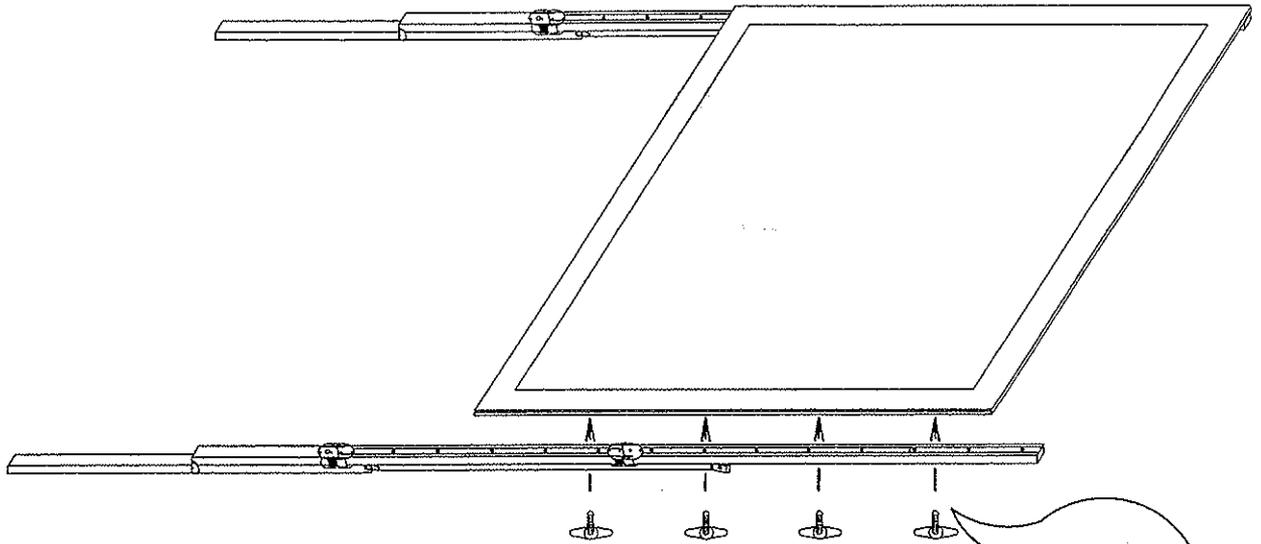
! ワイヤーロープ等は付属しておりませんので別途ご用意ください。また使用するワイヤーロープ等は、スクリーンの重量に応じて適切なものを選んでください。

- スタンドをご使用になる場合
① 折りたたまれているスタンドを広げます。



スクリーン組み立て方法 (MONOBLOX64)

- ② スタンドの柱になる部分だけ広げたら付属のM8ボルトでスクリーンとスタンドをセットしてください。

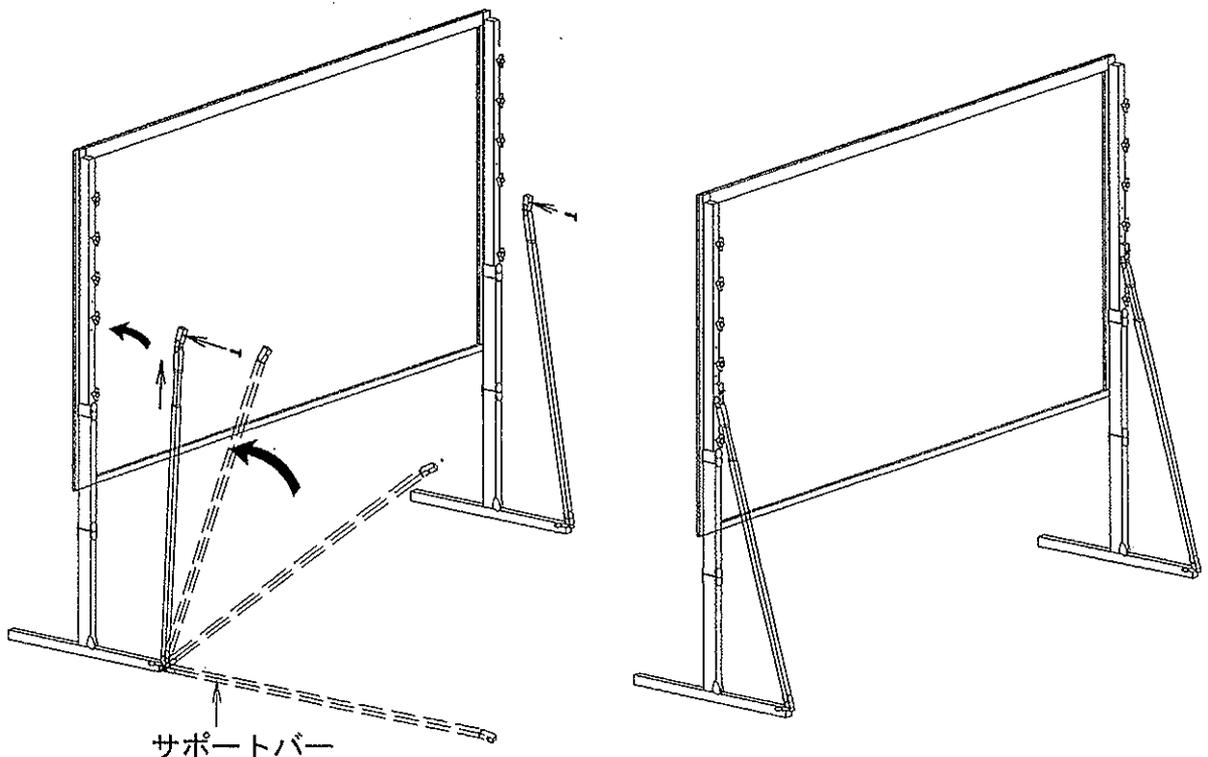


⚠ 注意

- ボルトの使用本数はスクリーンの大きさ及び設置高さに合わせて必要な本数を使用してください。
- スクリーンの張力によりフレームに反りが発生した場合、スタンド取り付けの際、ボルトの穴位置が合わせにくくなる場合があります。このような場合はスタンドを先に取り付けてからスクリーンを張ってください。

付属のボルト

- ③ セットされたスクリーンとスタンドを立ち上げ、スタンドのサポートバーを穴位置までのばし、付属のM8ボルトで固定してください。

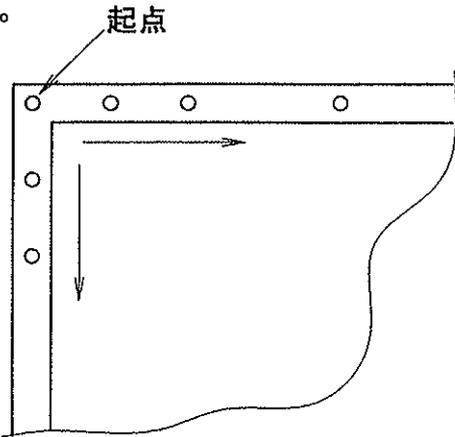


注意

スクリーンは誰にでも簡単に張込むことの出来るスナップジョイント方式を採用しておりますが、張込み方法によっては生地をつなぎ目部分が裂けてしまうおそれがあります。裂けてしまうと、元のように修復するのは困難です。またスクリーンを永くご使用頂く為に次のことに十分注意して丁寧にお取り扱いください。

使用上のご注意

- 最初に留めたスナップボタンを起点に順を追ってスクリーンを張ってください。



- スクリーンが裂けてしまう恐れがあるため、下記のような張込み方はしないようにお願いします。

コーナー4ヶ所を先に留める

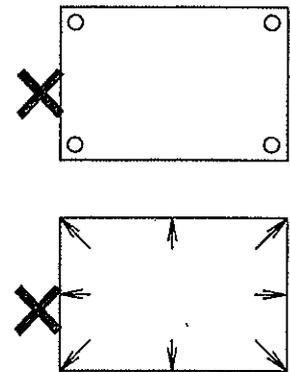


禁止

反対方向や対角方向にスクリーンを一斉に引っ張る。



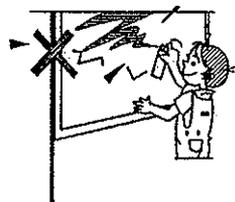
禁止



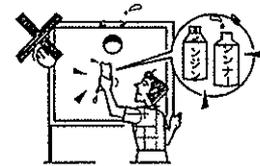
- スクリーン面に文字などを書かないでください。スクリーン面に書かれたものは、筆記用具の種類を問わず消すことができません。



禁止

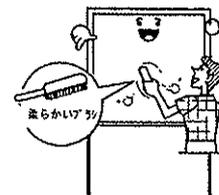


禁止



お手入れの仕方

- スクリーン面のほこりをとるときは、柔らかいブラシで軽く払ってください。また、スクリーン面に付着した汚れはなるべく早く水で濡らした布を絞って拭き取ってください。



置き場所・保管についてのご注意

- 直射日光の当たる場所、ホコリや湿気の多い場所や熱気具のそばなど、直接熱が当たる場所は変形・故障や事故の原因となります。又、高温の車中への放置もさけてください。